



残したい  
**音**

風景

澄んだ音色が、  
こころと体に沁みていく。

【おりん（南條工房）】

創業から二〇〇余年。南條工房は代々受けついで高度な技術で、鳴物神仏具を製作する伝統的ものづくり企業です。祇園祭とも関わりが深く、囃子鉦はやしに「天保十年（一八三九年）南條勘三郎作」の銘が入った初代作品が残されています。

心地よい響きを奏でる南條おりん。その素材は、銅に大量の錫すずを含ませた「佐波理（さはり）」といわれる合金。「響銅」とも呼ばれ、加工が極めて難しいとされるこの素材を、独自の知恵と伝統の技法で逸品に仕上げています。

当工房では、『京の名工』六代目南條勘三郎氏に師事しつつ、次代を担う七代目が佐波理製の新ブランド「LinNe」を立ち上げました。

ライフスタイルの変化に対応した新しいおりん。こころに響く優しい音色を、多くの人々に楽しんでいただきたいものです。



スマートフォンで読み取り、「おりん」の澄んだ音色をお楽しみください。  
携帯電話のご利用マナーにご協力ください。